

日頃どんなコンピューターを使っていますか。医療業界はデザインや音楽業界に次いで Mac のシェアが高いようで、愛機が Mac の方も少なくないと思います。過日アップルの創始者にしてパーソナルコンピューター時代の預言者である Steve Jobs が 56 歳でこの世を去りました。Jobs は私と同年で、彼の生き様を同時代でみてきました。Apple からの追放、NEXT やピクサーの創設、そして Apple への復活、ボンダイブルーの iMac の登場。その後の iPod や iTunes、そして iPhone の成功は皆さんのよく知るところと思います。意外と知られていないことですが、Jobs は若い頃から禅に傾倒した仏教徒であり、禅宗の日本人僧侶乙川弘文を精神的指導者と慕っていたともいいます。Jobs は日本の文化にも関心が高く、日本食を好み、特に蕎麦が好物だそうです。Apple 本社の食堂 Café Macs には Jobs 自身が考案した刺身蕎麦というメニューがあり、Café Macs で働く日本人スタッフの女性は、Jobs のために築地で本格的な蕎麦打ちの修行をしたとのこと。彼のデザインの真骨頂は、簡素化された美の追求で、使用者が目にするものがほとんどないプリント基盤の並びが美しいという理由で基盤を再設計させたり、出っ張りのあるフロッピーディスクのイジェクトボタンが美しいという理由で Autoeject にしたというような逸話も残っています。有名なスタンフォード大学 2005 年卒業式でのスピーチで Jobs は、「自分はまもなく死ぬという認識が、重大な決断を下すときに一番役立つのです。なぜなら、永遠の希望やプライド、失敗する不安…これらはほとんどすべて、死の前には何の意味もなさなくなるからです。本当に大切なことしか残らない。自分は死ぬのだと思いつくことが、敗北する不安にとらわれない最良の方法です。われわれはみんな最初から裸です。自分の心に従わない理由はないのです」と述べています。いかにも禅宗に帰依したものの無常観を表わしており、われわれ日本人の感性にも近いのではないかと思います。このようにみると、彼のデザインポリシーも禅の思想が色濃く反映しており、それ故に日本で Mac が特段の人気なのかもしれません。このスピーチは「貪欲であれ、馬鹿であれ (Stay Hungry, Stay Foolish)」で締めくくられています。これらが新しい物を生み出すエネルギーの源泉であるのは間違いないのですが、Jobs が持つ無常観と両立しているのに感心しています。新たな手術手技などの論文をみる際には、著者が Hungry で Foolish な程おもしろいと思えるのは、私がマックユーザーであるのと基を一にしているのかもしれない。

(森 俊幸)

日本内視鏡外科学会雑誌

(第 17 巻 第 2 号) 2012 年 4 月 15 日発行・隔月刊

Journal of Japan Society for Endoscopic Surgery (Tokyo)

1 部定価：2,940 円 (本体 2,800 円 + 税 5%)。* 会員には毎号送付されます。

2012 年 年ぎめ予約購読料：冊子版 17,160 円、電子版/個人 17,160 円、電子版/共有 19,800 円、冊子 + 電子版/個人 22,160 円、冊子 + 電子版/共有 24,800 円 (税込) (配送料：医学書院負担) * 会員には冊子版が毎号送付され、学会ホームページから電子版が閲覧できます。

編集・発行：日本内視鏡外科学会 (代表：北野正剛)

〒100-0013 東京都千代田区霞が関 1-4-2 大同生命霞が関ビル 18 階

日本コンベンションサービス株式会社内

☎ 03-3503-5917 Fax 03-3508-1302 E-mail : jses @ convention.co.jp (担当：野上)

<http://www.jses.or.jp>

Published by Japan Society for Endoscopic Surgery, 18 F-1-4-2 Kasumigaseki, Chiyodaku

Tokyo, 100-0013, Japan ©2012, Printed in Japan

発売：(株)医学書院 (代表：金原 優) (本誌担当：土田、田村、安部) <http://www.igaku-shoin.co.jp/><http://www.igaku-shoin.co.jp/mag/jses/>

〒113-8719 東京都文京区本郷 1-28-23 (振替口座 00170-9-96693 番)

本誌編集室直通 ☎ 03-3817-5707 (Fax 03-3815-7802 / E-mail : jses @ igaku-shoin.co.jp)

販売部直通 ☎ 03-3817-5659・5660 (Fax 03-3815-7804)

印刷所 横山印刷(株) ☎ 03-3622-6161 (Fax 03-3625-1591)

広告申込所 (株)文京メディカル ☎ 03-3817-8036 (Fax 03-3817-8044)

本誌の内容を無断で複写・複製・転載すると、著作権・出版権の侵害となることがありますのでご注意ください。

●原著

潰瘍性大腸炎に対するより整容性を重視した腹腔鏡下大腸全摘術

一 小切開併用との比較 小澤平太・他 北里大学医学部外科
 腹臥位食道切除術における眼圧変化について 浅海信也・他 福山市民病院外科

●手術手技

C-QUR Edge™ と Absorba Tack™ を用いた腹腔鏡下腹壁

ヘルニア修復術 西條文人・他 労働者健康福祉機構東北労災病院外科

●症例報告

臍体尾部脂肪置換により臍再建を要しなかった

腹腔鏡下臍頭部十二指腸切除術の 1 例 沖野哲也・他 国立病院機構熊本再春荘病院外科
 単孔式腹腔鏡下手術により治療した腹壁癰痕ヘルニアの 1 例 吉川祐輔・他 国際親善総合病院外科
 大腿ヘルニア偽還納による絞扼性イレウスに対して腹腔鏡下手術を

施行した 1 例 江間 玲・他 相模野病院消化器センター外科
 カプセル内視鏡で発見され小腸内視鏡下マーキングにより安全に

腹腔鏡補助下に切除しえた成人小腸重複症翻転の 1 例 福山啓太・他 高松赤十字病院消化器外科
 S 状結腸捻転を繰り返した腸管囊腫様気腫症に対して腹腔鏡補助下 S 状結腸切除を

施行した 1 例 北原知洋・他 市立豊中病院外科
 単孔式腹腔鏡下に修復し得た Spiegel ヘルニアの 1 例 佐藤宏彦・他 徳島大学病院消化器・移植外科
 他に症例報告が数編あります。但し誌面の都合により変更がございます。ご諒承ください。